



学校だより

梨の花



「やさしく・かしこく・たくましく」
～子どもが夢を持ち、仲間と共に未来を切り拓く力を育む学校～

市川市立稻荷木小学校

HP QR コード



令和7年5月30日 第3号



《一人一人の輝き無限大 運動会》

気候としては運動会日和の中、5月24日(土)運動会を無事に開催することができました。保護者の皆様におかれましては、あたたかい拍手、力強いご声援、本当にありがとうございました。今年度から児童席に全面テントを設営したこともあり、前日準備から当日の準備片付けまで、「稻荷木少年サッカークラブ」、「稻荷木テンキーズ」、「稻荷木イーグルス」の皆様にはお手伝いいただきました。また、多くの保護者様に快く片づけのお手伝いをいただき、たくさんの皆様に支えられた運動会でした。心より感謝申し上げます。

児童は各学年、限られた時間の中で練習を重ね、競技や表現運動等自分らしく取り組むことができました。今年度の運動会スローガン「自分の限界をつき破ろう！」には、一人一人がこれまで練習してきた成果を思いっきり、発揮してほしい。そんな願いが込められています。

今回、赤組、白組の応援団長に運動会を終えての感想を聞いてみました。

赤組団長より

最初の頃はものすごく緊張して声がでませんでした。練習を繰り返すことで、声ができるようになり、団長としての意識と責任が持てるようになりました。



白組団長より

声がかかるほど、最後まで全力でやり遂げました。

「自分たちの応援で白組を勝たせる」という目標が勝利と結びついて、達成感でいっぱいです。

※当日の写真はHPの5/24、ブログに掲載しておりますのでご覧ください。

学校教育目標と学校教育活動のつながり①

やさしく・たくましく・開かれた学校づくり 運動会

運動会は、以下の目的をもって行っております。

- ①健康と体力の向上への関心理解を深める【たくましく】
 - ②運動する楽しさや活動する楽しさ・協力するすばらしさ、一生懸命やって認められる喜びを感じる【たくましく】
 - ③互いのがんばっている姿を見たり応援したりすることで、異学年間での交流や理解を深める【やさしく】
 - ④保護者や地域の方々に見ていただき学校の様子を知っていただく【開かれた学校づくり】
- 今後も学校行事を通して、子供たちの健やかな成長にむけて取り組んでいきたいと思います。

学校教育目標と学校教育活動のつながり② 子どもたちと一緒に感動を共有できる「読書」



初夏の読書まつり（6月2日～13日）です。学校では図書委員を中心に、全校児童が多くの本に触れ、読書に親しめるよう企画運営を考えています。

読書は、学力を高めるだけでなく、心の栄養と言われ、情緒面にも良い影響があると考えられています。私は、それに加えて、友達や家族と感動を共有できることも読書の魅力ではないかと思っています。

美しいものを見た時、素晴らしいことに出会った時、そんな時に、友達や家族と一緒にいると感動が更に大きなものになるような気がします。「すごいね！」「きれいだね！」と伝え合うと、感動の相乗効果とでも言いますか、さらに感動が大きくなる気がします。ただ、いつでも友達や家族と一緒にいられるわけではありません。そこで、その感動場面をカメラで撮って見せたり、写メールを送ったりするのですが、相手の感動は期待したほどではなく、ちょっと寂しい思いをしたこと�이ありませんか？感動場面を直接体験した自分と、話だけ聞く人では、感じ方が違うのだと思います。自分が聞き役になったことを思い出せば、感動を体験した人と同じような気持ちになれないことは何となく分かります。やはり、感動を共有するには、友達や家族と一緒に体験する必要があるそうです。

でも読書なら、いつどこにいても同じ本を読み、それについて熱く語り合うことができます。読書には、本の内容はもちろんですが、同じ本を読んだ人と「おもしろかったねえ、あの場面が良かったねえ。」と語り合うことができるという魅力もあると思うのです。

そこで、私も、皆さんと感動を共有できたらと思い、本を紹介させていただきます。「喜多川 泰（きたがわ やすし）著 手紙屋 蟠雪篇」です。何のために勉強するんだろう？何のために大学へ行くんだろう？と悩んだ高校生が「手紙屋さん」と文通する中で、勉強の本当の意味とそのおもしろさに気付いていくというストーリーです。ちょっと堅い感じですが、読み始めるとぐいぐい引き込まれてしまいます。これから、思春期に入っていく子供たちが、きっと主人公と同じように「どうして勉強するの？将来役に立つの？」と疑問を持つことがあると思うのですが、そんな時子供たちに、やる気をもたせる良いアドバイスをするヒントになるかと思います。また、読んだ方同士で、勉強論を語り合うことも楽しそうです。テレビやゲームのスイッチを切って、家族の団らんを楽しむのもいいですね。

読書は「見える学力」を支え、読解力や書くことを高める「見えない学力」の大きな要素と言えます。大きく言うならば、「読書習慣づくりは、一生ものの財産づくり」と言えるかもしれません。ですから、社会人として自立していく未来に生きる子供たちにとって、このことは大切であるとらえるのです。少しでも、子供たちが読書の世界に没頭し、想像する楽しさに浸る姿が広がるよう、ご家庭でも本を話題にしたり、一緒に読んだり、読み聞かせしたり、図書館に行く等の環境づくりにお力をいただきたいと思います。

◆ 6月ゆとろぎ開設日について

開設日：6月3日（火） 6月4日（水） 6月10日（火） 6月12日（木） 6月18日（水）
6月20日（金） 6月21日（土） 6月24日（火） 6月27日（金）